

平成22年度 科学研究費補助金（特別推進研究）
研究進捗評価 現地調査報告書

研究課題名	プロテアソームを基軸としたタンパク質分解系の包括的研究	研究代表者名 (所属・職)	田中 啓二 ((財) 東京都医学研究機構・東京都臨床医学総合研究所・所長代行)
-------	-----------------------------	------------------	--

評価コメント (研究代表者へ開示)

タンパク質は合成と分解により、ダイナミックにターンオーバーしている。研究代表者らは、タンパク質の分解を制御するユビキチン・プロテアソームシステムとオートファジー・リソソームシステムの生命活動における役割を明らかにするため、次の5課題を計画している。

- (1) 26Sプロテアソームの分子集合機構
- (2) 胸腺特異的プロテアソームによるCD8⁺T細胞のレパトリリー形成機構
- (3) ユビキチンホメオスタシスの制御機構
- (4) Parkinの分子機能
- (5) オートファジーの生理機能

このように、プロテアソーム、ユビキチン、オートファジーと、多面的かつ精力的に、タンパク質の分解機構の包括的研究を展開している。

いずれの課題においても、研究は順調に遂行されており、計画当初の目標を超える研究の進展が認められ、高く評価できる。

また、研究経費は効率的に執行されており、問題点は見られない。

以上の状況から、本研究は、今後も極めて高い研究成果が期待でき、現状どおり研究を推進するのが適当であると判断する。